





## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

<b>受験番号</b>		<b>技術部門</b>	<b>部門</b>
<b>問題番号</b>	<b>H20 1-14</b>	<b>選択科目</b>	<b>科目</b>
<b>答案使用枚数</b>	<b>3 枚目</b>	<b>専門とする事項</b>	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

	ユ	ニ	ッ	ト	プ	ラ	イ	ス	方	式	の	本	格	導	入	に	あ	た	り	、	現	状	を		
改	善	す	べ	き	点	と	改	善	推	進	方	策	に	つ	い	て	述	べ	る	。					
1	)	価	格	の	上	限	拘	束	性	の	存	在	と	そ	の	解	消								
	現	契	約	制	度	で	は	、	予	定	価	格	に	よ	る	上	限	拘	束	が	あ	り	、		
	契	約	額	が	予	定	価	格	を	超	え	る	こ	と	は	で	き	な	い	。	そ	の	た	め	
	工	事	実	績	が	集	ま	る	ほ	ど	単	価	が	下	方	へ	推	移	し	、	受	注	者	に	
	不	利	と	な	る	。	改	善	策	は	次	の	と	お	り	で	あ	る	。	①	法	改	正	も	
	含	め	た	予	定	価	格	制	度	の	見	直	し	。	②	単	価	下	落	の	監	視	と	定	
	期	的	な	見	直	し	。																		
2	)	現	場	条	件	と	の	乖	離	の	解	消													
	建	設	工	事	で	は	、	同	一	条	件	下	で	の	施	工	は	ま	ず	な	い	。	ま		
	た	小	規	模	工	事	で	は	間	接	工	事	費	の	割	合	が	増	え	る	た	め	、	従	
	来	は	諸	経	費	率	の	増	補	正	に	よ	り	対	応	を	行	っ	て	い	た	。	こ	れ	
	ら	に	対	す	る	改	善	が	必	要	で	あ	る	。	①	数	量	規	模	に	よ	る	単	価	
	補	正	の	実	施	。	②	市	場	単	価	方	式	に	倣	っ	た	、	現	地	施	工	条	件	
	に	よ	る	単	価	補	正	の	実	施	。														
3	)	ダ	ン	ピ	ン	グ	等	に	よ	る	単	価	下	落	操	作	対	策	実	施					
	ダ	ン	ピ	ン	グ	受	注	実	績	に	よ	る	不	合	理	な	単	価	下	落	や	、	談		
	合	に	よ	る	単	価	操	作	を	排	除	す	る	た	め	、	総	合	評	価	落	札	方	式	
	等	の	価	格	の	み	に	よ	ら	な	い	入	札	契	約	方	式	を	併	用	す	る	。		
4	)	市	場	取	引	価	格	と	の	乖	離	防	止												
	受	発	注	者	間	の	取	引	の	み	の	デ	ー	タ	蓄	積	で	は	、	物	価	変	動		
	や	受	給	バ	ラ	ン	ス	に	よ	る	価	格	変	動	を	反	映	で	き	な	い	の	で	、	
	施	工	形	態	動	向	調	査	等	に	よ	る	単	価	妥	当	性	の	監	視	を	行	い	、	
結	果	に	よ	り	ユ	ニ	ッ	ト	プ	ラ	イ	ス	を	修	正	す	る	。						以	上

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字